

## 令和3年度 農業農村整備事業 再評価調書

事業名	広域営農団地農道整備事業	地区名	<small>とくしまとうぶ</small> 徳島東部3期 地区
事業主体	徳島県	関係市町村	徳島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村
事業概要	<p>(事業目的)</p> <p>本地区は、徳島県東部に位置し、勝浦川と園瀬川の流域に広がる中山間農業地域であり、みかん、すだち、菌床しいたけ、畜産(ブロイラー)の生産が盛んで、県内でも大きな割合を占めている。しかしながら、地域内の既設道路は、農業生産の中心である中山間地の農地を結ぶ幹線道路がなく、生産農家は農産物の運搬や通作等に多大な労力を要していることから、基幹農道となる広域農道の整備により農業輸送の経費節減や通作時間の短縮を図ることを目的とする。また、併せて農村の生活環境の改善を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <p>受益面積 1, 806 ha            受益戸数 1, 950 戸            主要工事 農道工4, 327m 全幅員6.0m(車道幅員5.0m)            総事業費 4, 349, 575千円(国50% : 県40% : 市・町10%)            工期 平成16年度～令和7年度</p>		
	評価項目	<p>(事業の進捗状況)</p> <p>当地区は地形が急峻な区間が多く、谷部を横断する橋梁工や地すべり地での対策工(軽量盛土工)が必要となっていることから工期の長期化を余儀なくされている。今後とも弾力的な規格値等の採用も含め、コストの縮減を図っていく。</p> <p>令和3年度末までの進捗率は事業費ベースで86%となっている。</p>	
<p>(関連事業の進捗状況)</p> <p>・広域農道 徳島東部(1期、2期)完了</p>			
<p>(社会経済情勢の変化)</p> <p>本地域では、農業従事者の高齢化と農業後継者の不足により営農状況は厳しくなってきた。このため、基幹農道の整備により、輸送体系の合理化による輸送労力の節減及び営農労力の節減を図ることが重要になってきている。</p>			
<p>(計画上重要な部分の変更の必要性の有無)</p> <p>特になし。</p>			
<p>(事業効果の発現状況)</p> <p>1 1-2工区等の供用開始区間においては、農産物や生産資材の輸送時間が短縮され、農業経営の効率化が図られてる。</p> <p>2 ほ場・農協等への往復時間が短縮され、農産物や資材等の運搬が容易となっている。</p> <p>3 災害等緊急時の緊急避難路として利用可能となっているとともに、農村環境の改善にも寄与している。</p> <p>4 総費用総便益比=総便益/総費用=1.06</p>			
<p>(受益農家、関係機関の意向)</p> <p>関係市町村、地元受益農家から、早期完成を強く要望されている。</p>			
<p>(事業の実施方針)</p> <p>継続して事業を実施する。</p>			